きょなん

町報　第390号
発行：鋸　南　町
編集：秘書広報課
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111㈹
毎月１回
ホームページ：http://www.awa.or.jp/home/kyonan-machi/

1
2001



「新世紀　未来へ向かって」保田小マラソン大会

でとうございます
あふれる豊かな鋸南



町　長
白　石　治　和

皆様には、お健やかに又、こころ新たに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

IT革命といわれ、情報社会の計り知れない躍進の中で、今、私たちは、大きな変革の「時」に置かれています。そのような中で、21世紀への橋渡しをするために、鋸南町総合計画を審議会の答申を受け策定しました。町の活性化は町民と行政が一体となって推進していくもので、理想とする町の将来像を「希望と活気があふれる豊かな鋸南」といたしました。

町全体がひとつの公園としての快適な空間ととらえ、自然とのふれあいと、福祉、医療基盤の整った安心な町を実現するために、「５項目のまちぐるみ重点プロジェクト」の中から、さまざまな施策の展開を積極的にすすめてまいります。

バス事業の自由化を見据え、町民の生活路線の安定確保、又観光拠点を結ぶ手段として、「循環バス」の運行を計画いたします。

昨年、介護保険制度がスタートし、介護に対する概念が変化をしてまいりました。本町の高齢化率は、約３割であり、地域によっては、さらに高率となっています。少子高齢化社会への取り組みが最重要課題のひとつとなります。保健福祉総合センター「すこやか」を中核に福祉教育の推進やボランティアの育成などに取り組んでまいります。

総合的な子育て支援として、４月から「保育所の一時預かり」「幼稚園の一時間延長保育」「学童保育」の３事業を採用し、鋸南町の子育てを支援してまいります。

社会経済情勢がますます厳しさを増す中、21世紀という大変大きな節目にあたり、「鋸南町総合計画」のなかから、町の将来に確かな展望を持ちつつ、福祉、教育、環境、地場産業の発展と振興に、新たな創造力と情熱を持って取り組んでまいります。

最後になりましたが、今後とも、さまざまな面で取り組んでまいらなければならない課題はありますが、21世紀の元気な鋸南町民の皆様と二人三脚で、鋸南町づくりを進めてまいります。新しい世紀の扉を力強く開いていく１年にしてまいりたいと思います。町民各位のご多幸を願い、新年のあいさつといたします。

今年は巳年

約二千七百種も生息

蛇は爬虫類（はちゅうるい）ヘビ亜目の動物で、トカゲと同じ祖先をもつといわれています。

蛇は温帯、熱帯、亜熱帯に多く生息し、アラスカ、シベリアなど寒い地方にもいます。全世界に約二千七百種もいるといわれています。

蛇は悪者？神？

日本の神話に登場する蛇はヤマタノオロチ（八岐大蛇）といって、頭が八つ尾が八つ、体の長さは八つの谷を越えるほどだったといいます。そのオロチが娘を食いにきて、スサノオノミコトという神に退治されたという話です。

一方、蛇は神格化され、聖書や神話にもしばしば登場します。また、水の神として信仰されたり、家の守り神として家に住みつくのを喜んだりする例もあります。

このように、蛇は悪者として恐れられてもいますが、神としてあがめられることもあり、いろいろな話が世界各地に伝わっています。

蛇の絵に足を書きたす

蛇は、古くから人間とかかわりが多い動物だけに、蛇に関する故事やことわざもいろいろあ

新年あけましておめ

平成13年 希望と活気が



議会議長
金　木　郁　男

皆様方におかれましては、21世紀が始まる年でありますので、ことのほか格別な思いで新年を迎えられたことと思います。

この一年が、21世紀の明るいステップとなる希望にあふれる年となることを念願する次第でございます。

さて、新しい世紀にあたり、地方行政は、新たな段階に入ろうとしております。明治維新、又戦後の民主化と並び称される「地方分権」が推進され、まさに、実行されている状況であります。

地方自治体においては、国と地方との役割分担が確立化されたことにより、これまで以上に、自主性が求められ、自ら、立案実行する段階となり、地域の特色を生かしたまちづくりが求められております。

昨年、「介護保険制度」が導入され、介護を取り巻く状況は、変化をいたしました。少子高齢化社会を迎える今世紀において、自治体が率先して取り組んでまいらなければならない重要な制度であり、円滑に実施発展することが、必要と考えます。

又、昨年12月定例会において、議員発議により、議員定数を次の選挙から、現行18名から、16名に減員することで議決いたしました。議会自らが町民の意思を反映できる環境を整えること、又、地方分権時代を向かえ、多様化する行政需要に対応できること、そして、町民が直接的に関与できる議会を作ることを目標にしています。

これから、町民の付託に十分答えられるように、一人ひとりの資質をさらに高め、この議員定数削減が、議会の活性化を達しえる大きなステップとなるように、何が議会本来の役割なのか、議員活動を支えるための仕組みはどうあるべきか、町民に対して、議会はわかりやすいものであるかなど、これからも、議会議員一同、努力する所存でございますので、よろしくお願いいたします。

今後とも、議会と町民とのゆるぎない信頼関係のもと、鋸南町の特性を生かした豊かな町実現に向けて、努力を傾注してまいる所存でございます。平成13年が町民の皆様にとりまして希望にあふれる最良の年となりますようにご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

ります。

「蛇足」これはよく知られている言葉で日常会話にも使われていますが、こんな由来があります。

昔、楚の国の役人が、蛇の絵を一番早く書いた者が酒を飲むことができるという競争をしました。一人がいち早く完成したのにもかかわらず、時間に余裕があったので足を書きたしてしまい、負けてしまったという話です。

そのことから、あっても意味のないもの、余計なことという意味に使われています。

「蛇の道はへび」も、よく聞くことわざです。「じゃ」といい「へび」といっても、呼び方が違うだけで同じもの。同じ仲間のやったことならすぐに分かるという意味です。

「藪蛇」「藪をつついて蛇を出す」しなくてもよいことをして、かえってよくない結果になることです。

心豊かに暮らせる年に

「蛇穴を出づ」という言葉もあります。冬眠していた蛇が、春暖になって地上に出てくることをいいます。

二十一世紀の始まりの今年は巳年。低迷していた景気から脱出して春を迎え、みんなが安心して心豊かに暮らせる年にしたいものです。

きょなんフォトニュース



町報きょなん
2001年1月号

●新年あいさつ
●フォトニュース
●暮らしの情報館
各種お知らせ
連載家庭教育
健康通信
歴史資料館
わんぱく登場
生涯学習
暮らしのカレンダー

“町長に聞く!!” 24箇所で行政懇談会



町民のみなさんと「直接地域の課題を話し合う」ことで行政を身近なものにしていただくために行政懇談会を開催しました。

夜間の開催でしたが、約1000名もの参加をいただき、行政への関心の高さをしめす懇談会となりました。

各会場では、意見・要望・提言など約140件の発言があり、その内容の多くは生活に直接影響のある道路の維持管理、町づくりに大きく関係してくる観光の問題・財政の問題・教育の問題・循環バス運行方針などでした。その他にも町村合併問題・消防関係問題等さまざまな分野についての発言がありました。

町ではみなさんからいただいた貴重な意見を十分検討して、今後のまちづくりに生かして「希望と活気があふれる豊かな鋸南」をつくっていきます。



鋸南町の花を手に記念写真

高橋尚子選手・小出監督が来町

シドニーオリンピック女子マラソン金メダリストの高橋尚子選手が12月4日、竜島の旅館「紀伊乃國屋」（蛭田稔さん）を訪問しました。高橋選手はオリンピック出場前に蛭田さんの薦めにより、君津市の「三石観音」に優勝を祈願し見事金メダルを獲得しました。その「お礼参り」に参拝の後、報告を兼ねて鋸南の新鮮な魚介類が是非食べたいと立ち寄ったもので、用意された数々の料理に「おいしい、おいしい」と顔をほころばせていました。また、鋸南の花を贈られると「とてもきれいで、いい香りがしますね」とにっこり。席上、白石町長から「ぜひ、鋸南町でイベントを」の要請にも快く返事をしていただきました。日程等今後調整をはかっていくこととなりました。

開催・第29回鋸南町オリエンテーリング大会

鋸南町オリエンテーリング大会が11月12日（日）に保田小学校周辺を会場に、約300名の参加で開催されました。大会は、青少年相談員連絡協議会（松岡会長）明るい県民づくり推進員（福原会長）子ども会育成連盟（金子会長）が協力し実施されました。

当日の朝は、あいにくの雨模様で開催が心配されましたが、開会式が始まる頃には、参加者の明るい笑顔を見てか天候も次第に良くなりました。

家族で参加したある人は「自然の中で、家族や友人と一緒に考えながら行動することの大切さを学ぶことができ、とても有意義でした。」と額の汗をぬぐっていました。



熱心にポイントを確認する参加者達

とき：1月7日（日）午前9時から　ところ：岩井袋野球場

桜の花のように・新団旗

永年の間、伝統ある鋸南町消防団の象徴として親しまれ、鋸南町消防団の歴史を見つめてきた団旗をこのたび新調いたしました。

12月10日に団旗入魂式が開催され、来賓、団員ら120名の前で新団旗が披露されました。

消防団旗に染め抜かれた消防団徽章には、日本の象徴である桜の花が採用されております。郷土愛護の精神を表しているとともに桜の花のようにいさぎよしという心意気を表したものであるといいます。

21世紀の消防団の団結の象徴として活用されることになります。



新調された団旗

捨てない事が大切ですね



佐久間川沿いの清掃風景

環境美化運動の一環として、町内の一斉清掃が12月3日（日）におこなわれました。

町内の各区から4,000名もの町民のみなさんが参加して、河川、海岸、道路、自宅周辺などの清掃をおこないました。集められたゴミは、可燃物・ビン・缶などで約7トン。

清掃が終了した町内は、新世紀を迎えるにふさわしくきれいになりました。

参加者の一人は「清掃する事も大事ですが、ゴミを捨てない事の方が大切ですね」とゴミを拾い集めていました。

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました。

小林　照視さん（君津市）
1万円　社会福祉寄付金

朝市組合さん
1万円　社会福祉寄付金

早川五郎さん（谷）
10万円　社会福祉寄付金

金木庸一さん（大門東）
50万円　教育費寄付金

次の方から社会福祉協議会へ善意のご寄付がありました。

戸辺久男さん（町）　10万円

真田梅子さん（中道台）　10万円

ＫＪＬＣをご存じですか

鋸南町ジュニアリーダーズクラブ（KJLC）は中学生・高校生で組織され、子ども会の活動に協力し、子どもたちのリーダーとして活躍しています。

この度、KJLCの日頃の活躍が認められ、千葉県知事及び日本生命財団より「着ぐるみ」を贈呈されました。今後「着ぐるみ」の愛称を子どもたちから募集し、町民の方々に親しまれる活動を広くおこなっていきますので、KJLCへの協力要請をお待ちしております。☆連絡先　鋸南町教育委員会



贈呈された3体の「着ぐるみ」

Ｂ＆Ｇバレーボール大会
２年連続３位入賞

県内13町の海洋センターの代表チームによって争われる、千葉県Ｂ＆Ｇ海洋センターバレーボール大会が、11月26日（日）横芝町Ｂ＆Ｇ海洋センターで開催されました。

鋸南町Ｂ＆Ｇ代表チームは、予選リーグで千倉町と御宿町に快勝、決勝トーナメントに進出。準決勝では今大会で優勝した強豪・大栄町と対戦。善戦するものの惜しくも敗れ、３位入賞にとどまりました。



熱戦が繰り広げられた対大栄町戦

鋸南中・空手で大活躍
田村連選手組手で準優勝



準優勝の田村連選手

1都7県による第3回関東中学生空手道選手権大会が埼玉県深谷市ビッグタートルで行われ、鋸南中が団体戦でベスト8に入賞しました。鋸南中は準々決勝で神奈川県山手学院（今大会優勝）と対戦。1対2で惜しくも敗れましたが、個人組手の部で鋸南中3年田村連選手が堂々の準優勝に輝きました。

団体戦出場者ー田村　連選手（3年）
鈴木勇志選手（3年）
黒川昌憲選手（3年）

新春を飾る―鋸南町消防団出初式

◇希望と活気があふれる豊かな鋸南◇

═ 鋸南町基本構想を策定 ═



平成13年度から10カ年間の町政の基本方針を指し示す基本構想が12月定例議会で議決されました。

この構想は、21世紀初頭を展望し、町として何を目標として、どこに重点を置いていくべきかを指し示す計画として策定されました。

策定にあたっては、町民アンケートや計画策定懇談会などを実施、町民のみなさんの意見を聞ながら進められ、議会議員、学識経験者で構成される鋸南町総合計画審議会の答申をうけ決定しました。

町の将来像を『希望と活気があふれる豊かな鋸南』とし、町民と行政が一体となって活力ある鋸南町を創造するための構想としました。

前期基本方針と合わせて概要をご紹介いたします。

§目　標　年　度

基本構想　平成13年度～22年度（10年間）
前期基本計画　平成13年度～17年度（ 5年間）

§基本方向と将来像

町の当面の重要課題である過疎脱却を目標に、町では定住化の促進に向け、行政だけではなく町民ぐるみで取り組んでいく方向性を打ち立てました。

定住化の促進は宅地の造成をはじめとして、子育て支援対策、生活環境の向上、福祉の充実など、様々な施策をレベルアップしていくことが求められますが、最も重要なものは産業の振興といえましょう。

首都圏からのアクセスにも恵まれた地の利を生かして、鋸南町の基幹産業である農業・漁業・観光を結びつけ、多くの人が訪れることによる活性化、さらに町財政の建て直しが、町民に対する行政サービスの向上にもつながります。そこで、本計画のサブタイトルを「21世紀の新生プラン」として、重点的に町の活性化を図ります。

基本計画の概要については次のとおりです。

§まちぐるみ重点プロジェクト

理想とする町の将来像を実現するために「５項目のまちぐるみ重点プロジェクト」を設けて施策の展開を進めていきます。

☆産業観光振興プロジェクト ☆住環境整備プロジェクト
☆広域行政推進プロジェクト ☆土地利用推進プロジェクト
☆生涯学習推進プロジェクト

§基　本　目　標

☆生活環境 ― 調和のとれたまちづくり
①土地利用の適正化　②上下水道・河川計画
③道路・交通体系の充実　④公園．緑地計画
⑤通信体系の整備

☆生活基盤 ― 安全で快適なまちづくり
①住宅・宅地供給計画　②廃棄物処理計画
③公害防止対策　④交通安全計画
⑤消防・防災・防犯計画

☆保健・福祉・医療 ― 健康で暮らせるまちづくり
①保健・医療計画　②社会福祉計画

☆生涯学習 ― 個性と創造性の人づくり
①幼児・義務教育計画　②生涯学習・スポーツ計画
③文化・コミュニティ計画　④国際交流
⑤情報公開　⑥男女共同参画社会

☆産　業 ― 魅力と活力あるまちづくり
①農林業振興計画　②水産業振興計画
③商工業振興計画　④観光振興計画

☆町民ぐるみのまちづくり
①町民参画　②広域行政　③行財政計画

総合計画策定懇談会

総合計画策定への参加について一般公募を行い、町民の中から21名の方を委員として選任いたしました。

本年５月26日に第１回会議を開催、９月25日の最終会議まで月１回のペースで計６回の会議を重ね、住民からみた町産業振興の進め方等についてを中心に活発な意見交換がなされました。

これらの意見等については、町管理職で組織する計画策定委員会を通して計画策定に反映され、さらに委員の方々のレポートも総合計画の冊子に盛り込む予定となっています。

【総合計画策定懇談会委員】　敬称略

・高梨　幸夫	・土屋　秀樹	・斉藤　弥生
・須田　一男	・青山　隆之	・石田　安一
・岩崎　芳枝	・荒井　幸貞	・矢生　　康
・角田真知子	・福原　好男	・渡　　純一
・金木　健治	・澤　　晶子	・黒川　基幸
・網代　智輝	・池田　　稔	・富永　哲也
・篠原さち枝	・柴田　栄樹	・石井　久晴

町民のみなさんには、平成17年度までの前期基本計画と合わせた鋸南町総合計画のダイジェスト版（主な計画概要など）をお配りする予定です。

平成13年1月1日から

高齢者の自己負担額が改正されます

	改正前	改正後
外来のとき	一部負担金 1日　530円 （月4回まで）	◇医療費の1割を負担◇ ただし、同一の医療機関での1ヵ月の負担額が下記に達したときは、その後の自己負担はありません。 ① 医療機関で院外処方せんを交付されなかった方は ⇒ 医療機関で3,000円〔大病院（ベッド数が200床以上ある病院）で受診された方は5,000円〕 ② 医療機関で院外処方せんを交付された方は ⇒ 医療機関で1,500円、薬局で1,500円〔大病院（ベッド数が200床以上ある病院）で受診された方は、それぞれ2,500円〕 ★定額制を選択の診療所（注）　での負担額は1日につき800円となり、1ヵ月に5日以上通院した場合は、その月の5日目以降の通院の自己負担はありません。 （注）一部負担金を定額で徴収することを都道府県知事に届け出た診療所
入院のとき	一部負担金 1日　1,200円 ①市町村民税非課税の世帯に属する方等…1カ月35,400円 ②①で老齢福祉年金を受給している方…1日500円	◇医療費の1割を負担◇ ただし、同一の医療機関での1ヵ月の負担額が37,200円に達したときは、その後の自己負担はありません。 また、次の①及び②の場合には、負担額が1ヵ月それぞれ以下の額に達したときはその後の自己負担はありません。 ① 市町村民税非課税の世帯に属する方等・・・24,600円 ② 市町村民税非課税の世帯に属する方等で、老齢福祉年金を受給している方　・・・15,000円 ☆特定疾病に認定されている方の医療機関の窓口でのご負担は、これまでと変わりません。
	食事負担 1日　760円 ※市町村民税非課税の世帯に属する方等…650円	◇1日　780円◇ ※①市町村民税非課税の世帯に属する方等、②市町村民税非課税の世帯に属する方等で老齢福祉年金を受給している方の負担額は、従来どおり、それぞれ1日につき、①は650円（91日目以降500円）、②は300円です。
訪問看護を受けたとき	基本利用料 1日　250円	◇老人保健訪問看護に要する費用の1割◇ ただし、同一の訪問看護ステーションでの基本利用料が1ヵ月に3,000円に達したときは、その後の基本利用料はありません。 ★定額制の訪問看護ステーション（注）の場合の基本利用料は1日につき600円となり1ヵ月に6日以上訪問看護を受けた場合は、その月の6日目以降の訪問看護については基本利用料はありません。 （注）訪問看護に要する費用を定額で徴収することを都道府県知事に届け出た訪問看護ステーション
（新規に創設）老人高額医療費支給制度		1ヵ月に30,000円以上の一部負担金を支払った老人が、同一世帯に複数いるときなどは、合算して37,200円を超える額が払い戻されます。 ※市町村民税非課税世帯に属する方等の場合は、21,000円以上の一部負担金を合算して24,600円を超える額が払い戻されます。

★なお、これまで国が肩代わりしていた高齢者の薬剤一部負担は廃止されます。

【お問い合わせ先】
鋸南町役場　税務住民課　保険係　☎55－2111（内線124）



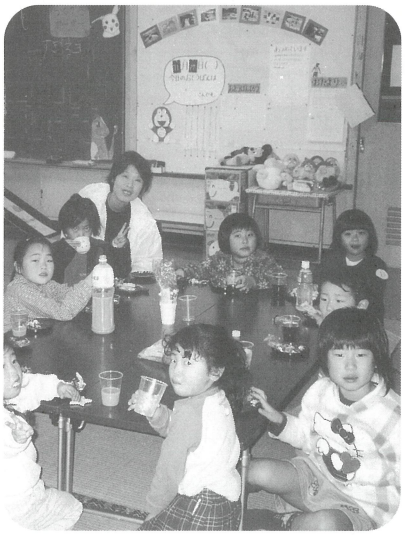
公設公営「学童保育所」を開所します。
― 平成13年4月1日から ―

働く親たちを支え、その子どもたちを守り、放課後の生活の場所を提供する施設として「学童保育所」を開所します。

◇実施場所　・保田学童保育所（保田小学校内）
　　・勝山学童保育所（勝山小学校内）
　　(佐久間地区の方は希望の施設をご利用ください。)
◇対象児童　・幼稚園児から小学校６年生
◇保育時間　・放課後から午後６時まで
　　※１日保育は午前８時から午後６時まで
◇休 業 日　・日曜日・国民の祝祭日・お盆・年末年始等
◇保 育 料　7,000円／月（８月を除く）　※13,000円／月（８月のみ）
◇そ の 他　・保育料は世帯から２人以上で利用する場合は２人目から半額です。
　　・土曜日や給食のない日及び休日はお弁当を持参させてください。
　　・幼稚園・学校の教室からは直接学童保育所へ移動してください。
　　（１日保育の場合、送迎は保護者が行ってください。）

※申込方法等、詳しいことは下記にお問い合わせください。
※指導員としてお手伝いしてくださる方も募集しています。

問い合わせ先　税務住民課　住民係　☎55―2111（内線125）



20歳からスタート 国民年金



成人を迎えられたみなさん、おめでとうございます。20歳になると成人として多くの権利が認められますが、また同時に義務を課せられます。国民年金に加入することもそのひとつです。

人生80年時代。いま、私たちは世界で一番長生きできる国に住んでいます。長生きできることは、すばらしいことですが、それだけ自分の人生をながい目でみた人生設計が大切なものになってきたといえるでしょう。「40年も先のことなんて…」とあなたは思うでしょうが、若いあなたも、必ず老年を迎える日がきます。

長い一生のあいだには、どんなことが待っているかわかりません。そんな「もしも…」のときに欠かすことができないものが、国民年金です。

厚生年金などに加入している方は、会社などで加入の手続きをしてくれますが、学生や農業、自営業などの方は、自分で手続きをして国民年金に加入しなければなりません。加入の手続きは役場税務住民課で行っています。20歳になったあなた!!

国民年金に加入して大人の仲間入りをしましょう。

平成13・14年度分受付開始

入札参加資格審査申請書

平成13・14年度において、鋸南町の発注する建設工事、測量・調査、物品等の請負契約、委託契約の指名競争入札に参加しようとする方は、入札参加資格審査を受け、入札参加業者資格名簿に登載されることが必要です。鋸南町では、下記のとおり資格審査申請書の受け付けを行います。

◆申請書受付期間
平成13年1月9日～2月28日

◆提出先及び方法
鋸南町役場総務課に直接持参するか郵送

◆申請書類等
県書式に準ずる。ただし、用紙及びファイルの大きさはA4版とする。（申請書類等についての説明書は総務課窓口にあります）

◆お問い合わせは
鋸南町総務課　☎55－2111（内線223）

ぜひご覧ください

特別展「妙本寺と戦国大名里見氏」

菱川師宣記念館では、新春の特別展「妙本寺と戦国大名里見氏」を開催します。

吉浜の妙本寺の宝物は、非常に貴重で歴史資料としても価値の高いものがそろっています。

また戦国時代には日我上人（にちがしょうにん）と里見義堯（さとみよしたか）の親交により戦国大名里見氏と深い関わりを持ち、それを示す古文書も多く伝えています。

これら妙本寺の宝物は、年一回の虫干しの時にしか公開されませんでしたが、今回、妙本寺の全面的な御協力により、美術、工芸、里見氏関係の古文書類など、門外不出の寺宝の数々を特別公開します。

この機会に、地元の妙本寺の歴史と文化を知るこの展覧会をぜひご覧ください。

・会　期
平成十三年一月十日（水）
～二月十二日（月）

・入館料
大人五〇〇円（二〇〇円）
小人四〇〇円（一〇〇円）
※（　）内は町民の方の入場料金です。

◇お問い合わせ
菱川師宣記念館
☎55―4061

とき：1月21日（日）午前9時から　　ところ：中央公民館

職員の募集

町では、職員を下記のとおり募集します。

◆募集職種　調理員

◆勤務場所及び採用予定者

◇学校給食センター（保田750 番地）2名

◇鋸南病院　（保田359 番地）2名

昭和31年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた方で調理師免許取得者（学歴不問）

◆採用期日　平成13年4月1日

◆給 与 等　鋸南町職員給与規定による

◆勤務時間

◇学校給食センター　7時45分～16時30分

◇鋸南病院　勤務形態は交代勤務制

◆申込手続

下記受付期間内に、役場総務課の所定の申込用紙に記入し提出してください。

◇受付期間

平成13年1月22日（月）から1月31日（水）まで

ただし土曜・日曜は除きます。

受付時間は午前8時30分から午後5時15分まで。

◆試験の日時と場所

◇第1次試験　2月11日(日)鋸南町役場

◇第2次試験　2月中旬　鋸南町役場

◆問い合わせ先　役場総務課　☎55－2111（内線223）

臨時職員の募集

教育委員会では、学校及び幼稚園の用務員さん2名を募集します。

◆応募資格　昭和26年4月2日から昭和41年4月1日までに生まれた方で学歴は問いません。

◆賃　金　1日勤務6,000 円・半日勤務3,000 円

◆勤務時間　平日７時30分～16時30分

土曜７時30分～11時30分

採用期日は平成13年４月１日からで勤務場所は採用後に決定いたします。

◆申込手続　平成13年1月22日（月）から1月31日までに履歴書を町教育委員会へ提出してください。

◆問い合わせ先　町教育委員会　☎55－2120

1月10日は　一一〇番の日

毎年一月一〇日を「一一〇番の日」と定めて、皆様方に一一〇番通報へのご理解とご協力をお願いしております。

一一〇番通報制度は、昭和23年に一一〇番が「警察通報用電話」として定められて以来、電話番号が、「一一〇」であることから「ひゃくとうばん」と呼ばれるようになったものです。

一一〇番は、警察に連絡するための緊急電話です。不幸にして事件・事故に遭ったときや見たときは、ためらわずに一一〇番をしてください。またＦＡＸ一一〇番もご利用できます。言葉や聴覚に障害をお持ちの方もフリーダイヤル０１２０・１１０２９４（ひゃくとうばんふくし）にＦＡＸ送信しますと一一〇番が受理されます。

一一〇番が早ければ早いほど犯人を捕まえる確率が高くなり、被害の拡大防止にもつながります。

携帯電話で一一〇番する場合は次の事に気をつけてください。

◇あなたの現在地を確認してください。場所がわからないと警察官が現場に向かえません。

◇県境付近では、他県の警察に繋がることがあります。この場合は一一〇番センターの指示に従って下さい。

◇自動車を運転中の場合は、必ず安全な場所に車を止めてから通報してください。

文　芸

落ちて来て砕けし拓榴甘酸ゆき香り広げて坂に転べり　池田　幸子

成人式終へたる孫のいとほしく笑顔忘るなと帰るさに言ふ　塚越　君子

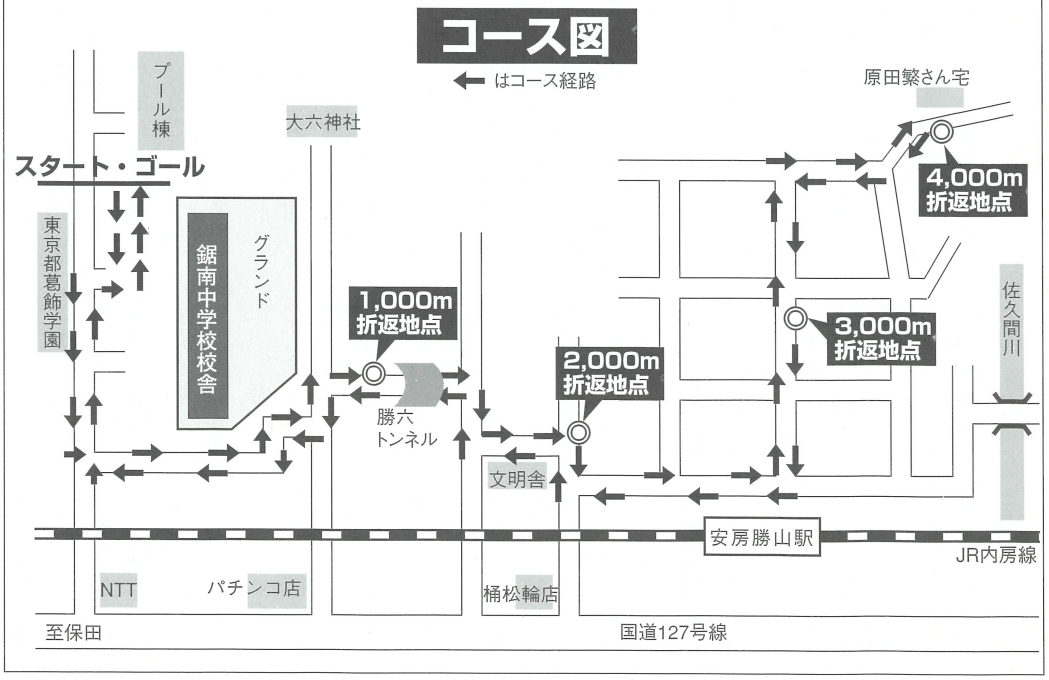
年明けの仕事初めに刻みたる切干大根風に乾けり　中村ひろ子

栗のいが未だ青きに笑み割れてつややかなる実の頭のぞかす　朝日てい子

元旦マラソン記録会　1／1　午前9時30分～

申し込みお問い合わせ　教育委員会 55-2120

コース図



農業祭・健康まつり開催

連載　家庭教育　95

二十一世紀を迎えて
多様な視点と受容する心を！

○　新世紀を生きる

いよいよ二十一世紀が来ました。新しい百年が始まったのです。このように　世紀を越えて生きられることは　誠に恵まれたことであるとともに　よりよい社会を創る責任を感じます。

二十世紀前半には　世界中が二つの大きな戦争を経験しました。そして　再び戦争をしてはならないと平和を希求してきました。しかし　現実にはあちこちで争いは絶えず　多くの人々は貧困と飢餓に苦しんでいます。

二十世紀初頭には夢物語であったことも　科学技術の目ざましい進歩によって　現実のものになって来ました。これからますます便利で豊かな生活が出来るようになるのでしょう。

私たちは　日本の国だけでなく地球上の全ての人々が　戦いのない平和な社会に生きられるように　願わなければなりません。二十一世紀のうちに　戦いを減らし　飢えに苦しむ子どもらが少しでも豊かな生活が出来るように力を尽くしていきたいと思います。そのために　手の届くところから　少しずつ努力をしていきたいと思います。

○　多様な視点と受容する心を

私達は普段から『一人ひとり異なっていて良いのだよ』『みんなちがって　みんないいのだよ』と言っています。それなのに　一方では『今の若い者は』『中学高校生は』と　一括りにして見てしまうことが多いのではないでしょうか。外側だけを見て判断したり決めつけたりするのはやめましょう。一人ひとりに　もっと丁寧に付き合って多様な視点に立って見守っていけるようにしたいと思います。

『男の子のくせに・女の子のくせに・子どものくせに』と枠を作って　その枠にはめ込もうとしていませんか。枠からはみ出した子どもは　困った子どもだと考えていませんか。

男の子も女の子も　一人の人間として人間らしく精一杯生きることが大事なのです。小さい時から　自分は何が好きなのか何をどうしたいのかを探させましょう。他の人と違っていて良いのです。試行錯誤しながら見つけたことをやり通せるように支え励ましてやりましょう。そして多様な生き方を認め受け入れていきたいものです。

○　自己決定権と責任と

日々の生活の中で　子どもたちが自分で考え　選びとる機会を多くしてやりましょう。殊に家庭生活では　自分の役割として　仕事を選択出来るようにさせましょう。自分で選んだのですから　苦しくても途中で投げ出さずに　やり通せるように支えましょう。自己決定したことには　責任が伴うことを体験を通して学ばせましょう。

輝かしい年の始めです。親も子どもも　自分の生き方について熟慮して　少しでも進歩するように志を立てましょう。



文責・安藤　恵美子

健康通信

『十二指腸潰瘍とピロリ菌』

十二指腸潰瘍は胃酸で十二指腸の粘膜が傷んでただれ潰瘍をつくる病気です。十二指腸の粘膜は胃粘膜より酸に対する抵抗力が弱いため通常は色々な防御機能が備わっています。例えば胃酸は食べ物と十分に混じり合うことによって中和されますし膵臓からは重炭酸塩というアルカリ性の物質が分泌され胃酸を中和しています。しかし過酸症の人の場合は中和されない胃酸が流れ込むために十二指腸潰瘍を形成しやすいといわれています。そこで十二指腸潰瘍の治療には胃酸分泌を抑制することが最も有効でこの薬を使用すれば95％の人が2か月以内に治癒すると言われます。しかし薬の服用を止めてしまうと1年以内に70％以上の人が再発してしまうことが問題でした。従って十二指腸潰瘍は再発を繰り返しやすく場合によっては一生この病気と薬とにお付き合いをするいわゆる持病になることも多かったのです。

さて胃の中は強い酸性のために菌すら生息しないと言われていたのですが一九八三年にオーストラリアでヘリコバクター・ピロリ菌（通称：ピロリ菌）の存在が証明されました。その後研究が急速に進みピロリ菌は胃や十二指腸の病気と密接な関わりを持つ細菌だと言うことも明らかになりました。ピロリ菌に感染すると白血球・リンパ球などの炎症細胞がその部分に誘導され、粘膜が傷つくのです。一九八〇年代後半にはこの菌を除去すると十二指腸潰瘍の再発が見事に抑えられることも証明されました。ピロリ菌を除去すると以後は全く薬を服用しなくても再発率が数％になるのです。この事から現在ではピロリ菌の除去治療が十二指腸潰瘍の治療の第一選択になりつつあり既に健康保険が適用されています。また、キチンと除菌治療を受ければその後再びピロリ菌に再感染することはきわめて少ないと言われています。十二指腸潰瘍で長い間悩んでいる方々はぜひ一度ピロリ菌の検査をうけて、万一ピロリ菌がいたら除菌することを考えてみることも一方法と思われます。

歴史資料館

●連載106

七福神

七福神のルーツをさぐる


石翁の七福神

おめでたい定番と言えば、恵比寿、大黒天、毘沙門天、弁財天、福禄寿、寿老人、布袋の七福神です。日本で民間信仰として、室町末期頃成立したと言われ、江戸時代には正月二日に、七福神の乗った宝船の絵を枕の下にしき、縁起のいい初夢を見ようとしました。

そもそも七福神とは、日本、中国、インドの神の寄せ集め、そのルーツをたどると、以外な発見があるのです。

恵比寿は、日本で成立した神で、イザナギ、イザナミの間に生まれた蛭子といい、三歳になっても足が立たず、天磐樟船に乗せて海に流されました。船は摂津西宮の浦に着きそこに鎮座したのが、現在恵比寿信仰の中心の西宮神社です。また一説には、大国主命の子で、魚釣り好きの事代主命ともされます。

大黒天は、梵語マハーカーラ（偉大な黒い者）の訳語で古代インドの好戦的な戦いの神です。中国の寺々では、これを厨（台所）の柱にまつり僧たちが食べ物に困らないための神となっていました。それを留学僧、最澄が、帰国後比叡山延暦寺にまつり、天台宗諸寺院に広まったのです。

大黒＝大国の語呂の一致から大国主命と結びつき、日本ではあの福々しい姿となりました。

毘沙門天は、多門天とも言い、四天王の一つで北方の守護神。甲冑を着た勇ましい姿で、王城守護の神として信仰されました。上杉謙信が崇拝したことでも有名です。

弁財天は、インド神話の河川、サラスバティ川の神格化したもので、女性神です。ふつう琵琶を弾じている姿で表され、福財、学問、音楽、子孫繁栄など、まさにいいことづくめの信仰を得ていますがもとは水の女神として、農業神として信仰されたものです。

福禄寿は南極星の化身として、中国の宋の時代に現れた道士。短身長頭で、年は数千歳、長寿をつかさどる星の精霊とされます。

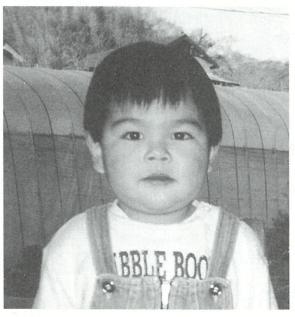
寿老人もまた中国の延寿の神で、老子とする説もありますが、福禄寿と同一異名とされたりもします。そのため別に吉祥天を七福神に加えることもありました。

布袋は、唯一実在の人物で中国の後梁の頃の禅僧で、名を契此と言います。常に布袋を持ち、子供を愛し、常に微笑していることから七福神に加えられたのでしょう。

白浜の野島崎灯台の脇にある巌島神社には、武田石翁が刻んだ七福神の石像があります。社殿に弁財天、境内に六体。石翁十九歳の時の作品です。このお正月に、石翁の七福神参りをしてみたらいかがですか。

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

わんぱく登場



英斗ちゃん（2歳5か月）
〔福原英二さん　第1子　上佐久間〕

みなさん明けましておめでとうございます。僕には3回目のお正月です。お年玉の意味がちょっとわかってきたぞ。ふだんは妹と保育所に通ってます。特においしい給食が楽しみ。自分でもりもり食べて（時々こぼすけど）おかわりもします。お休みの日はパパがいっぱい遊んでくれて楽しいです。

生涯学習 みんなで学ぼう

地域との交流パート5

心に語りかける読み聞かせサークル

「モチモチの木」


モチモチの木を朗読するサークルのみなさん

11月29日（水）、読み聞かせサークル「モチモチの木」の皆さんが勝山小学校の体育館で朗読を行いました。

今回は、「狸のおしょうさん」と「モチモチの木」を子供達に読んで聞かせました。子ども達からの感想文を読むと、「聞いているうちに涙が出てきた。」「また機会があったら聞かせて下さい。」と書いてありました。


真剣な眼差しで聞いている児童達

読み聞かせは、読む人が聞き手の心に語りかけます。サークルの皆さん曰く「子供達の活字ばなれが進んでいる現在、これをきっかけに子供たちが本を好きになってくれればいいなあと思っている。」と話して下さいました。現在仲間も募集していますので、希望される方は、公民館までお問い合わせ下さい。

◆お問い合わせ　中央公民館☎５５－４１５１

暮らしのカレンダー（1月）

《乳幼児健診》

期　日	事業名	対象児
1月26日（金）	三歳児健診	平成9年6月1日から9月30日生まれの幼児

・会　場　鋸南町保健福祉総合センター　すこやか
・受付時間　13：20～13：50
・個人通知をします

《集団予防接種》

期　日	事業名	対象児
1月29日（月）	ツベルクリン注射	満3ヵ月から90ヵ月
1月31日（水）	ツベルクリン反応判定・BCG	

・会　場　鋸南町保健福祉総合センター　すこやか
・受付時間　13：20～13：50

《健康相談》

1月9日（火）　13：30～15：00　保健福祉総合センターすこやか
16日（火）　13：30～15：00　鋸南町商工会
23日（火）　13：30～15：00　老人福祉センター笑楽の湯
2月6日（火）　13：30～15：00　保健福祉総合センターすこやか

上記の健診・予防接種・相談のお問い合わせは
保健福祉課保健係　☎50－1171

《心配ごと相談》

1月15日（月）　10：00～15：00　保健福祉総合センターすこやか
22日（月）　13：00～15：00　保健福祉総合センターすこやか
2月1日（木）　13；00～15：00　役場3階小会議室

上記相談のお問い合わせは
鋸南町社会福祉協議会　☎50－1174（直通）

《各種相談日》☎55－2111

◆ハローワーク　17日（水）　10：00～15：00　1階相談室
◆結婚相談　23日（火）　9：00～12：00　3階小会議室
◆農業相談　26日（金）　10：00～12：00　3階小会議室
◆家庭教育相談　随　時　9：00～17：00　☎55-4151

《家庭教育学級》☎55－2120

◆みどりご学級（全体会）　1月18日(木)　9：30～11：00　中央公民館
◆あじさい学級　1月19日(金)　19：30～21：00　中央公民館
◆父親学級　1月22日(月)　19：30～21：00　中央公民館
◆明日の親学級　1月25日(木)　10：00～11：30　中央公民館
◆コスモス学級　2月9日(金)　19：30～21：00　中央公民館

休日当番医

1月7日	小田病院	0470－92－1128
1月8日	富山町国保病院	58－0301
1月14日	赤門整形外科内科	22－0008
1月21日	鴨川市立国保病院	0470－97－1221
1月28日	館山病院	22－1122
2月4日	東条病院	0470－92－1207

1月13日・20日・27日・2月3日の土曜日の午後及び上記各日曜日及び祭日は安房医師会病院も休日当番医となっております。
鋸南病院休診　毎月第2・第4土曜（13日・27日）

《老人福祉センター（笑楽の湯）休館日》☎55－8830

1月／8日（月）・9日（火）・15日（月）・22日（月）・29日（月）
2月／5日（月）

《役場と関連施設連絡先》

鋸南町役場（本庁）	☎55－2111
〃（保田支所）	☎55－1002
保田総合センター	☎55－3488
老人福祉センター（笑楽の湯）	☎55－8830
水道課浄水場	☎55－1229
鋸南病院	☎55－2125
保健福祉総合センター（すこやか）	☎50－1171
社会福祉協議会	☎50－1174
中央公民館	☎55－4151
資料館	☎55－4061
給食センター	☎55－4321
海洋センター	☎55－4411
勝山保育所	☎55－0877
保田保育所	☎55－1163
勝山幼稚園	☎55－1600
保田幼稚園	☎55－2321
佐久間幼稚園	☎55－8500
勝山小学校	☎55－0009
保田小学校	☎55－1075
佐久間小学校	☎55－8711
鋸南中学校	☎55－4111
教育委員会	☎55－2120
環境衛生組合	☎55－0329
大谷クリーンセンター	☎57－2646

◇緊急

館山消防署鋸南分署	☎55－3250
館山警察署勝山交番	☎55－0043
保田警察官駐在所	☎55－1043
吉浜警察官駐在所	☎55－1291

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります
◇秘書広報課広報係
☎55－2111
（内）232

人の動き

世帯数　3,694世帯（＋1）「＋14」

人口　10,847人（－12）「－137」
うち男　5,206人（－3）「－62」
女　5,641人（－9）「－75」

12月1日現在（前月比）「前年同月比」

編集後記

みなさん、新世紀あけましておめでとうございます。
いよいよ21世紀が始まりました。
ある新聞によると20世紀は破壊と創造の世紀だったとのことですが、21世紀はどんな世紀になるのでしょうか。少なくとも悲惨な戦争のない、平和な世紀となってくれるよう心から祈っています。

（I）

